

「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」
第66回（通算第145回）定例会 会議録

- ◆日時：令和4年6月21日（火） PM7：05～8：20
◆場所：田辺市民総合センター 1F 機能訓練室
◆出席者：30名 +オンライン 7名

別紙のとおり

1. 「田辺圏域医療と介護の連携を進める会」定例会について

【19：05～20：20】

19：05～ 開 会

19：05～20：20 認知症疾患医療センター研修会の録画視聴会
ドキュメンタリー映画
「ぼけますから、よろしくお願いします」
～撮影された信友直子監督の講演会～

20：20 閉 会

【映画あらすじ】

●あらすじ（和歌山県保険医協会紀南支部主催 映画上映会チラシより）

娘である「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー

母、87歳、認知症

父、95歳 初めての家事

広島県呉市。この町で生まれ育った「私」は、ドキュメンタリー制作に携わるテレビディレクター。18歳で大学進学のために上京して以来、40年近く東京暮らしを続けている。結婚もせず仕事に没頭するひとり娘を、両親は遠くから静かに見守っている。

そんな「娘」に45歳の時、乳がんが見つかる。めそめそしてばかりの娘を、ユーモアたっぷりの愛情で支える母。母の助けで人生最大の危機を乗り越えた「私」は、父と母の記録を撮り始める。だが、ファインダーを通し、「私」は少しずつ母の変化に気づき始めた・・・

病気に直面し苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。仕事を捨て実家に帰る決心がつかず揺れる「私」に父は言う。「(介護は) わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思いはじめ・・・

※和歌山県保険医協会・紀南支部主催映画上映会

日時:令和4年8月20日(土) 14:00～ 上映

場所:紀南文化会館 4階 小ホール

定員:200名

【南和 MC 講演会】

●講演内容キーワード

信友先生をお招きしての講演会を聞いて、気になったキーワードは下記。

- ・介護はプロの人とシェアする。そして、ご近所ともシェアを。
- ・家族のしごとはその人のことを心から愛し続けること
- ・「家族だから何もかもやらないとダメ」じゃない
- ・当事者の「笑顔を作ってあげること」。例えばデイで昔話をすることで自信がつく。笑顔で過ごせることが居場所につながる。
- ・介護している人が笑顔でいること。それが安心につながる。
- ・おたがいさま
- ・他の人にやってもらって申し訳ないと思うなら、他のお年寄りをケアしてあげて
- ・気軽に言い合える世の中に

※オンライン配信において、講演会視聴後のフロア参加者の感想が聞こえにくかったとの連絡をいただいています。大変申し訳ありませんでした。

※定例会開催にあたっての感染症対策

- ・体調確認と必要に応じて非接触型温度計による体温測定
- ・手指消毒・換気
- ・マスク着用
- ・ZOOMを活用したオンライン研修

【次回の定例会】

→以下の日程で実施する。

日時: 令和4年7月19日(火) 午後7時～

場所: 田辺市民総合センター 1F 機能訓練室

内容: 研修 「熱中症について」

講師: 田辺市消防本部